

仙台市内の路上生活者の現状

仙台夜まわりグループでは、今年 1 月に、厚労省によるホームレス概数調査の委託を受け、仙台市内の調査実施をしました。去る 4 月 26 日に厚労省が公表した結果によると、宮城県内の路上生活者は 89 名、仙台市は 85 名でした。

この数は、東京 23 区、及び政令指定都市（20 都市）の中で 7 番目の多さとなっています。調査が実施された 1 月の仙台は、連日厳しい寒さで、当事者が身を隠すように寒さを凌いでおり、調査で目視できなかった、いるはずの当事者数が反映されていません。また、車上生活者、ネットカフェ長期滞在者もカウントの対象外となっています。

仙台夜まわりグループの独自調査では、JR 仙台駅周辺の複数のネットカフェに、少なくとも 20 名に及ぶ若年層の長期滞在者を確認しています。

<http://www.yomawari.net/wp-content/uploads/2019/05/名称未設定.pdf>>ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果 2019